

支援プログラム

【作成日】 令和7年1月

児童発達支援センターわくわくキッズ

法人理念	あたりまえの生活を地域の中で		
支援方針	★利用児ひとりひとりに合わせた支援 ★保護者とともにお子さんを理解する ★関係機関との連携 ★職員のスキルアップ		
営業時間	8：30 ～ 17：30	送迎実施の有無	有

プログラム	支援内容	5領域
構造化と視覚支援	わかりやすい環境設定と情報の見える化。いつ、どこで、なにを、どのくらい（量、時間）、どうやって、つぎは何をするのか、などをひとりひとりの理解に合わせて提示する。 標準的支援を行う。	認知・行動 健康・生活 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性 運動・感覚
PECS	コミュニケーションの支援プログラム。おやつや遊びの時間の中で、絵カードを使用し要求やヘルプサイン、待つことの支援を行っていく。要求を伝える中で、自己選択・自己決定が行えるように支援を行う。	認知・行動 健康・生活 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
ソーシャルストーリーズ®	お子さんたちのわからないことや見えないこと（世の中のルールなど）をイラストや写真を使用し見える化することで理解を促していく。 お子さんにとっての安心、安全の提供を行う。	認知・行動 人間関係・社会性 健康・生活
コミック会話	状況や気持ちが見える化することを支援する。	認知・行動 人間関係・社会性
感覚統合	五感(触覚、視覚、聴覚、味覚、嗅覚)に加えて、固有受容覚(手足の状態・筋肉の伸び縮みや関節の動きを感じる感覚)、前庭覚(身体の動きや傾き、スピードを感じる感覚)をきちんと分類したり整理し、その場そのときに応じた感覚の調整や注意の向け方、自分の身体を把握する、道具を使いこなす、人とコミュニケーションをとるといような周囲の状況の把握とそれをふまえた行動ができるように支援する。	認知・行動 人間関係・社会性 言語・コミュニケーション
応用行動分析	お子さんの困った行動の原因を考え、原因に対する予防や対応を変えることでお子さんの行動変容を支援していく。	運動・感覚 人間関係・社会性 認知・行動
家族支援		
個別面談、家庭訪問、ペアレント・プログラム、保護者向け学習会、保護者同士の交流支援		
移行支援		
家庭訪問、お子さんが通っている園との情報共有、就学支援シート作成及び作成支援、入学支援会議への出席、入園や転園時の担当者会議等の開催		
地域支援・地域連携		
子育て相談、施設見学受け入れ、子育て広場の開催、地域の幼稚園・保育園への訪問、地域事業所への支援・連携、啓発講演会の開催等		
職員の質の向上		
研修会への参加、特性理解等の勉強会、支援会議での支援の振り返り等		
主な行事等		
わくわくウォークラリー、啓発講演会		